

令和6(2024)年度前期 学生を対象とした授業評価アンケートに対する改善報告書

授業科目名：看護理論特論	授業コード：M11001
担当教員氏名	岡田実、濱中喜代
日頃、何気なく使っている言葉を厳密に使用し、他の言葉との区別を明確にするように習慣づけましょう。	

授業科目名：看護研究方法特論 I	授業コード：M11002
担当教員氏名	岡田実、江守陽子
修士論文の構成や作成プロセスについて、サンプルを参照しながら明確にイメージすることを目指しました。	

授業科目名：統計学特論	授業コード：M11005
担当教員氏名	牛渡亮
<p>今年度は、担当初年度ということで、受講生の皆さんの理解度をふまえて、授業内容をその都度調整しながら実施しました。そのため、時にシラバスの記述をはみ出した内容もあり、戸惑いを感じられた方もいたかもしれません。しかし、結果的に「授業方法の適切さ」や「内容理解」について、受講生全員から最高の評価をいただけたことは、次年度に向けて大いに自信になりました。今年度調整した内容をふまえて、次年度のシラバスをより良いものに修正します。</p> <p>一方、評価が振るわなかった項目を見ると、「授業前後の学修」や「授業への参加態度」など、能動的な姿勢に関わるものが多いようです。SPSS を用いて統計分析をするという授業特性ゆえ、SPSS を用いた復習や授業内でのディベートを実施しづらいことは事実ですが、次年度は自律的な学修を促す工夫を行います。</p> <p>最後になりますが、自由回答欄にて、これまでの統計に対する苦手意識を克服して、量的な研究にも取り組みたいと思えるようになったというコメントをいただきました。とても嬉しいです。次年度以降も、同じように感じていただける方が増えるように、努力を続けたいと思います。円滑な授業運営にご協力いただき、ありがとうございました。</p>	

授業科目名：質的研究方法特論	授業コード：M11006
担当教員氏名	牛渡亮、岡田実
<p>今年度は、担当初年度ということで、受講生の皆さんの修士論文の内容をふまえて、授業内容を適宜調整しながら実施しました。そのため、いくつかの内容については、当初の予定よりも深い知的探求を行いました。結果として、「授業の知的刺激」や「研究活動への応用可能性」の項目で受講生全員から最高の評価をいただけたことは、次年度に向けて大いに自信になりました。今年度同様、修士論文との結びつきを考慮しながら、次年度の授業を実施します。</p> <p>一方、評価が振るわなかった項目を見ると、「授業前後の学修」や「授業への参加態度」など、能動的な姿勢に関わるものが多いようです。授業では調査手法に関する内容が多く、理論的なトレーニングの機会が限定的だったと思いますので、今後は事前・事後課題として調査手法の背景となる諸理論に触れる機会を積極的に提供します。</p> <p>最後になりますが、自由回答欄にて、質的研究法の面白さと同時に難しさも理解できたという</p>	

コメントをいただきました。他者の語りに含まれている「意味」を理解するという行為が、どのような長所と限界を併せ持っているのか適切に体得いただけたものと思います。次年度以降も、その両面を理解いただける努力を続けたいと思います。ありがとうございました。

授業科目名：看護学教育特論	授業コード：M11011
担当教員氏名	江守陽子、濱中喜代、土田幸子、石井真紀子
<p>看護学教育特論は、大学院の必修科目です。好むと好まざるとにかかわらず、受講しなければならない科目です。</p> <p>今後、看護学分野の臨床、教育、管理、研究分野で主導的な立場に立つことになる大学院生にとっては必修知識だからです。皆さんが必ず受講しなければならない科目ですので、負担にならないよう、楽しく、興味を持って受講できるよう教授側も努力します。</p>	

授業科目名：基礎看護学特論 I	授業コード：M21001
担当教員氏名	永井睦子
<p>看護の基礎となる理論について、院生の関心のある理論や理論家を中心に深く理解できるよう、資料や書籍、動画等を用いて授業を展開した。そのプロセスを通して、看護の基礎となり看護の質の向上につながる知見を広げ、「看護とは」「看護の基礎とは」何かを検討することができた。</p>	

授業科目名：基礎看護学演習 I	授業コード：M21003
担当教員氏名	永井睦子、石井真紀子
<p>今後の研究活動においても重要である、先行研究の文献クリティークを中心に授業を展開した。院生の研究テーマに関連する文献を担当教員と毎回クリティークすることで、量的研究・質的研究の特徴や研究の目的に応じた研究方法や結果、論旨の一貫性について検討した。複数の文献を読み進めていくプロセスを通して、看護研究の成果や課題についても意見交換することができた。</p>	

授業科目名：精神看護学特論 I	授業コード：M31013
担当教員氏名	岡田実
<p>授業当日のディスカッションに積極的に参加することを大事にしてください。</p>	

授業科目名：精神看護学演習 I	授業コード：M31015
担当教員氏名	岡田実
<p>事前学習の取組みよりも、当日の授業におけるディスカッションを大事にしてください。</p>	

授業科目名：看護管理特論Ⅰ	授業コード：M41001
担当教員氏名	土田幸子
<p>この科目では、認定看護管理者教育課程ファーストレベルで求められる看護管理者に必要とされる基本的な知識・技術・態度を総合的に学べるように構成している。特に受講生の背景や経験を考慮して学習内容を組み立てて実施した。また、看護管理の歴的背景から今日的課題を検討することができた。</p>	

授業科目名：看護管理特論Ⅱ	授業コード：M41003
担当教員氏名	土田幸子
<p>この科目では、認定看護管理者教育課程セカンドレベルで求められる看護管理者に必要とされる自部署を超えた看護部の委員会活動を中心に展開した。組織運営における受講生が所属している委員会の果たす役割と、その役割を果たすために必要な知識・技術・態度についてディスカッションしながら理解を深められるよう展開した。</p>	

授業科目名：看護管理特論Ⅲ	授業コード：M41002
担当教員氏名	土田幸子
<p>この科目では、認定看護管理者教育課程サードレベルで求められる看護管理者に必要とされる組織における看護部の役割を理解し、看護部の目標達成のために看護部門の長はどのような役割を担っているのかを理解できるように努めた。そして、看護部の一員として目標達成のためにどのような役割をもち機能すべきなのかを考えられるよう展開した。</p>	

## 令和6（2024）年度授業評価アンケート

【科目名：大学で入力】

本アンケートは、大学院における授業改善を目的として実施しています。個人を特定できないよう無記名でご回答いただけます。回答は自由意志ですが、ご協力いただきますようお願いいたします。

※教員が複数で担当している場合はおおむねの状況で判断し、特記事項については自由記述欄に記入してください。

以下の質問について、あてはまると思う番号を選択してください。

No.	質問内容	全くそう思わない	強くそう思う
1	シラバスの概要、目標、内容、方法、評価基準は、適切でしたか。	1	2 3 4 5
2	指定された参考図書や教科書は、適切でしたか。	1	2 3 4 5
3	配布されたレジュメや資料は、適切でしたか。	1	2 3 4 5
4	授業の回数は、適切でしたか。	1	2 3 4 5
5	1回の授業での進度は、適切でしたか。	1	2 3 4 5
6	開講時期や曜日、時間は、適切でしたか。	1	2 3 4 5
7	講義方法は、適切でしたか。	1	2 3 4 5
8	授業は、理解しやすい内容でしたか。	1	2 3 4 5
9	教員の指導やコメントは、適切でしたか。	1	2 3 4 5
10	プレゼンテーション（担当課題）の事前準備は適切でしたか。	1	2 3 4 5
11	演習や課題等に関する事前・事後学修は適切でしたか。	1	2 3 4 5
12	授業に参加する態度（質問や発言）は適切でしたか。	1	2 3 4 5
13	授業から知的刺激を受け、関連する学修を深めたいと思いましたか。	1	2 3 4 5
14	授業の成果を研究活動に活用できると思いますか。	1	2 3 4 5
15	この授業に関する感想、意見、要望をご自由に記載して下さい。		

※授業評価アンケートは Google フォームにて回答を求めた。

## 大学院授業改善報告書

授業科目名：	授業コード：
担当教員氏名	
開講年度・時期	令和 6 年度 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 通年
1. 授業評価アンケートの結果を踏まえた改善策、または感想等 <u>(この部分はHPで公開します)</u>	
2. 受講している院生の状況や課題等、授業評価アンケートに対するご要望、ご意見等 <u>(この部分は大学院FD委員会で共有します)</u>	

<令和6年11月1日(金)を目途にご返送願います>